

活動テーマ

「 知ろう！ 守ろう！ 学校圃場周辺の水環境と生態系 」

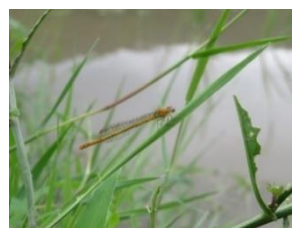
実践事例について

学校圃場では、毎年、無肥料・無農薬の自然農法でお米や野菜を育てている。特に水田では、田植え後に生き物調査を行ってきた。そこには多様な生物の姿があり、生態系知り、守るためにも水田は不可欠だと感じている。今年も田んぼの生き物調査を行い、身近な生物を知る機会を得た。また今年には圃場の環境にも目を向け、ガーデニングや水路を利用した水生植物園を作り、圃場作業の憩いの場となるよう工夫した。

農と食の連携では、今年製粉機を導入したことにより、加工品製造の幅が広がった。総合の和菓子作りや生活探求といった授業だけでなく、地域の方と行ってきたスポーツ交流会では、自分たちで栽培した材料（もち米、大豆）を、きな粉餅にして提供した。

1. 田んぼの生き物調査

★採取した水生生物について、講師の方に教えていただいた。コオイムシやシマゲンゴロウなどを見つけた。学校圃場の水田には、多くの貴重な生き物がいることが分かった。



↑ 生き物調査の様子と
圃場の花壇作り →



2. 農と食と地域連携

★製粉機の導入で、加工品の幅が広がった。古代小麦で小麦粉、もち米やうるち米で米粉、大豆できな粉を作った。おやつ作りの幅が広がり、シフォンケーキ、スポンジケーキ、クッキーやみたらし団子など、自家生産の材料を利用したおやつ作りを探求生（5・6年生）が行なった。

★昨年度初めて行った炭焼きを、今年度も実施。より多くの炭が出来上がった。

★今年度も地域の方との交流を目的としたスポーツ大会を、2月16日（日）に実施した。

農と食（環境）への取り組みを地域の方に知っていただく機会として、これまでも昼食提供を行ってきた。

今年度もESD委員会を中心とした実行チームで、

- ①自然農法の食材を使った昼食の提供
- ②1, 2年生が育てたもち米で餅つき、3年生が育てた大豆できな粉を作り、きな粉餅を提供
- ③今年度炭焼きで出来た炭を信楽焼火鉢で展示
- ④ESD委員会とエコスクール活動を知っていただくために、展示コーナーを設置



以上を企画し、実行した。



↑ 4回目を迎えたスポーツ交流会の様子 →



令和元年度 活動の概略

月	農	食	環境・地域 他
4	乾田苗代、籾播き	焙煎、試飲 ←	茶摘み（畑区・茶畑）
5	夏野菜の播種 鉢替え、定植 田植え		圃場のガーデニング・水生植物園 （圃場の環境整備）
6	除草	大豆を利用したメニュー を考えよう	虫送り（地域行事への参加）
7	古代小麦の収穫	トマトソース作り	田んぼの生き物調査
9	きゅうり、ミニトマト等 →	野外調理（ピザ作り） ポップコーン	ESDルームで発信（文化祭）
10	夏野菜種採り 稲刈り、脱穀、精米体験	【製粉】 古代小麦 もち米 うるち米 きな粉	自然農法について学ぶ 無肥料無農薬栽培 自家採種
11	さつまいも掘り →	焼き芋	炭焼き
12	大豆、小豆の収穫		畑区天満宮に正月のお餅のお供え
1			鶏舎見学・餌やり
2	大豆、小豆の選別 →	味噌・豆腐作り	スポーツ交流会（企画・運営）
3	（苗土作り）	和菓子作り	昼食の提供・餅つき

学校名	M I H O 美 学 院 中 等 教 育 学 校
住 所	甲 賀 市 信 楽 町 畑 3 6 9
電 話 番 号	0 7 4 8 - 8 2 - 3 4 3 5
E-mail	ta-tomoko@mihobigaku.jp
	（担当 高橋）